

# 光波測距による眉山の山体変動観測（1999年10月－2000年1月）\*

Ground deformation of Mayu-yama, Unzen volcano by EDM monitoring  
between October 1999 and January 2000

地質調査所\*\*

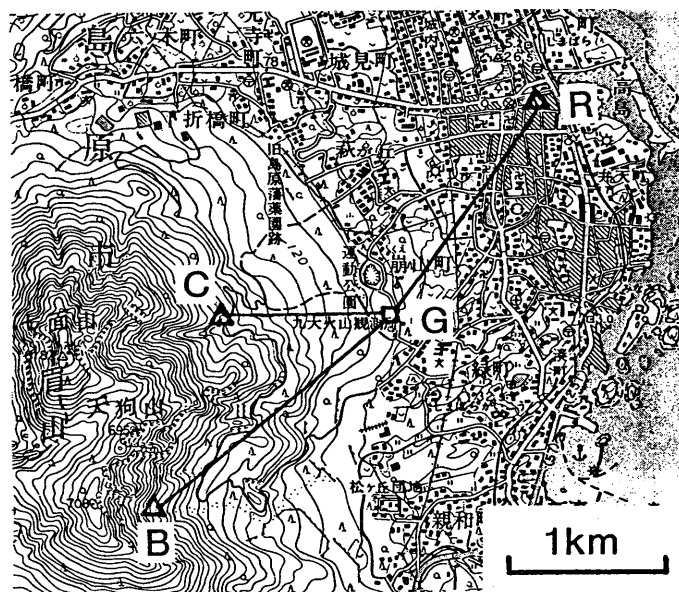
島原市

Geological Survey of Japan

Shimabara City

地質調査所では、1991年3月から眉山の山体変動観測を行っている。これまでの結果は、火山噴火予知連絡会会報第56号～75号に示してある。眉山東斜面の光波測距観測網配置図を第1図に、観測結果を第2図に示す。このうちG点は器械点であり、B、C、及びR点はそれぞれ反射鏡点である。

図に明らかなように、長期的にはG-B、G-C間とも、斜距離は伸びの傾向にあるのに対し、G-R間ではほとんど変化が認められない。



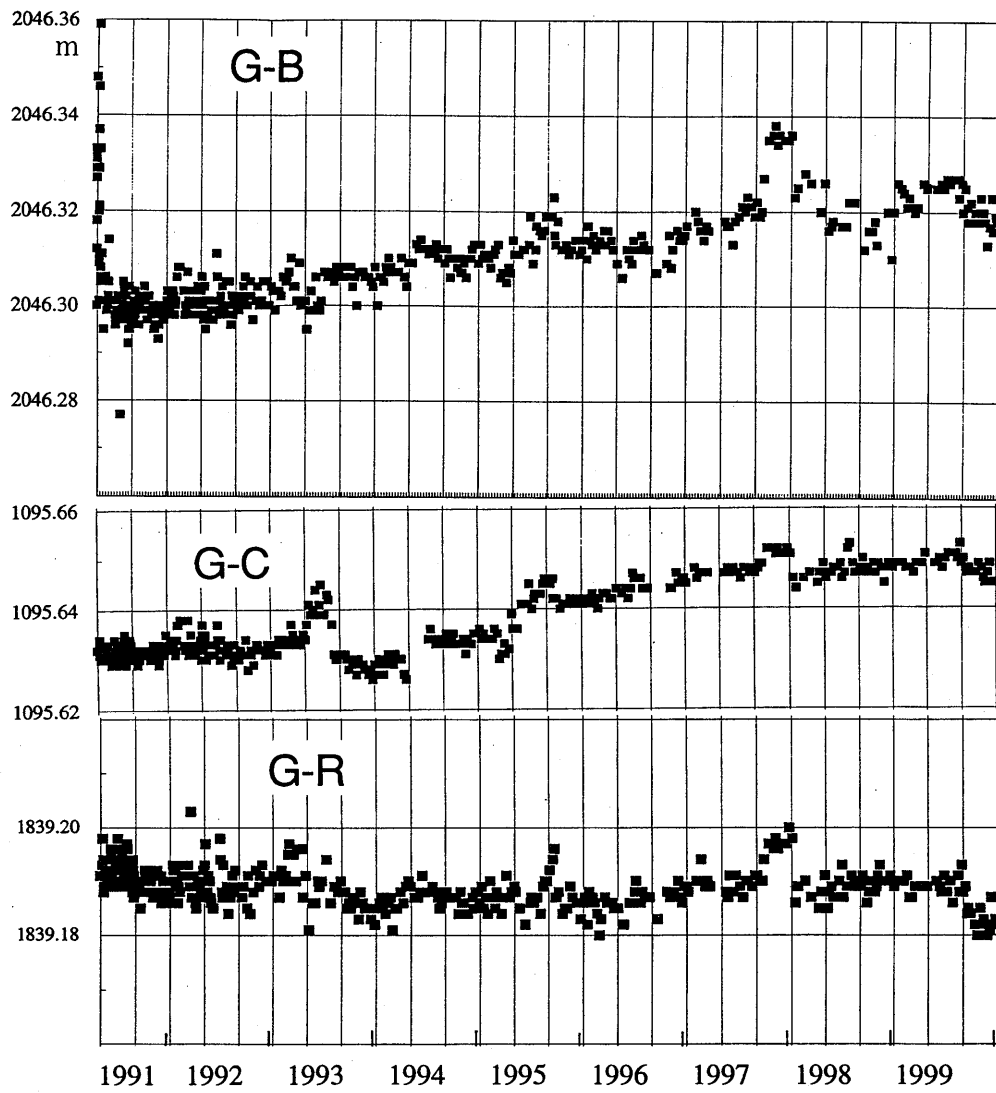
第1図 眉山東斜面の光波測距観測網

Fig.1 EDM network around Mayu-yama.

\* Received 13 Apr., 2000

\*\* 斎藤英二・須藤 茂

Eiji Saito and Shigeru Suto



第2図 眉山東斜面の光波測距観測結果  
 Fig. 2 Changes in slope distances of G-B, G-C and G-R.